

検定職種別受検申請者数の推移（過去6年分）

統廃合等の判断基準（1次判断基準）

（平成21年1月技能検定の職種等の見直しに関する専門調査員会報告書）

過去6年間の年間平均受検者数が100人以下のもの。ただし、以下の場合は検討対象から除外。

- ① 直近2年間の受検者数がいずれも100人超の場合。
- ② 隔年又は3年毎の実施で、平均受検申請者数が50人又は30人に達する場合。

職種	受検申請者数						平均受検申請者数 (過去6年間)	備考	1次判断基準 の該当
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度			
金属溶解	43	94	15	48	72	-	45	①3作業を3年毎実施しており、②30名以上のため対象外（作業統合を行い、H26より3作業）。	非該当
鋳鉄溶解作業	-	94	15	-	72	-			
鋳鋼溶解作業	43	-	-	14	-	-			
軽合金溶解炉溶解作業	-	-	-	34	-	-			
縫製機械整備	-	78	-	80	-	160	53	受検者拡大を図っていくことを条件に、存続を認めることが適当と結論（H28検討済み）。	非該当
縫製機械整備作業	-	78	-	80	-	160			
機械木工	-	-	67	-	-	89	26	今年度対象職種。 H25年度の検討会において、木工機械整備職種との統合後（※）の受検申請者数を含めて評価することとされた。（※）機械木工職種と木工機械整備職種については、平成25年度から両職種を統合した上で、機械木工職種として、試験を実施している。	該当
機械木工作業	-	-	33	-	-	15			
木工機械整備作業	-	-	34	-	-	74			
木型製作	-	-	66	-	-	90	26		
模型製作作業	-	-	66	-	-	90			
陶磁器製造	-	16	83	-	77	-	29	今年度対象職種。	該当
手ろくろ成形作業	-	16	-	-	19	廃止			
絵付け作業	-	-	83	-	58	-			
原型製作作業	-	-	-	-	-	-			
製版	86	80	70	58	-	189	81	今年度対象職種。 H26年度検討会において、平成27年度の検定試験については休止とし、平成28年度に実施する検定試験の受検申請者数等の状況を評価した上で、当該職種の統廃合について改めて検討を行うべきとされた。	該当
DTP作業	86	80	70	58	-	189			
酒造	72	95	74	76	118	159	99	①直近2年間の受検者数がいずれも100人超のため対象外。	非該当
清酒製造作業	72	95	74	76	118	159			
エーエルシーパネル施工	83	-	69	-	77	-	38	今年度対象職種。	該当
エーエルシーパネル工事作業	83	-	69	-	77	-			
ウェルポイント施工	-	109	-	102	4	95	52	①H18より隔年実施しており、②50名以上のため対象外。	非該当
ウェルポイント工事作業	-	109	-	102	4	95			
印章彫刻	-	117	-	-	101	-	36	①H21より3年毎実施しており、③30名以上のため対象外。	非該当
木口彫刻作業	-	117	-	-	101	-			
ゴム印彫刻作業	-	-	-	-	-	-			